

令和元年 1 1 月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	1 6	議席 番号	2 2	氏名	松 永 孝 男 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	グラウンド整備について			<p>今年の 9 月定例会の一般質問に引続き、使いやすく利用者に優しいグラウンドの整備について伺う。</p> <p>(1) 外神スポーツ広場について。</p> <p>① 散水設備の設置をお願いし、設置を予定しているとの答弁をいただいたが、設置時期はいつか。</p> <p>② グラウンド整備の委託内容と平坦度の維持。</p> <p>(2) 山宮ふじざくら球技場について。</p> <p>① 北側の開放駐車場の拡大。</p> <p>② トイレの改修予定と東側への増設。</p> <p>③ 芝生広場に幼児用の遊具の設置を提案する。</p>		市 長 関係部長
2	富士山の恵みについて			<p>台風 1 5 号、1 9 号は暴風と洪水により日本列島の各地に甚大な被害をもたらした。幸い富士宮市ではあまり大きな被害を出さずに済んだが、これも富士山の恵みの一つといえる。市民全員が富士山の恵みについて正しく理解し、子どもたちに伝えていくことが必要と考え以下伺う。</p> <p>(1) 富士山学習のテーマの決め方と学習方法。</p> <p>(2) 富士山学習以外に富士山についての学びはあるか。</p> <p>(3) 富士山の恵みについて景観、文化、防災(防風、治水)等、全般的に紹介する冊子の作成を提案する。</p>		市 長 教 育 長 関係部長
3	義務教育制度について			<p>文部科学省は学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、小中一貫教育を実施することを目的とする義務教育学校の制度を創設した。各地で 9 年生の義務教育学校への移行が進んでいるが、富士宮市の状況を伺う。</p> <p>(1) 現行の学区制の必要性和児童生徒数の偏在対策。</p> <p>(2) 小・中学校の不登校の児童、生徒数。</p> <p>(3) 小学校から中学校への指導方法の大きな変化による不登校やいじめなどの中 1 ギャップの対策。</p> <p>(4) 小 1 プロブレムをなくすための幼稚園との連携。</p> <p>(5) 9 年制(1 2 年制)の義務教育学校に対する市の方針。</p> <p>(6) 北部や芝川地域など生徒数の少ない学校では、クラブ活動や地域の特性を生かした 9 年生の義務教育学校への移行を検討できないか。</p>		市 長 教 育 長 関係部長